

おおき 社協だより

令和5年
秋号

2023年
10月15日発行



大溝

みんなで力を合わせて
おいしい料理ができました

割った後は、デザート
のスイカ DE ポンチに！

「地域で育てる 大木の子」

校区で取り組む子どもの居場所づくり
夏休み料理教室を開催

社協では、誰でも気軽に参加できる地域の居場所づくりを応援しています。



大莞

真剣な眼差しで輪切りに挑戦



大溝



大莞

バルーンアートに思わずニコリ

TOPICS トピックス

- 2p 生活支援コーディネーター通信
- 3p 福祉教育(大溝小)、町内福祉事業所の紹介
- 4p 災害ボランティア活動・養成講座
- 5p 町老人クラブ連合会(ハッピーオオキ)
- 5p 中学生職場体験、赤い羽根共同募金のお知らせ
- 6p 寄付御礼、スケジュール

大溝

「お昼ご飯&おやつを作ろう」
わくわく大作戦!!

参加した子ども達は、調理や盛り付けを担当。
「みんなで食べるご飯はおいしい！」と元気
いっぱい楽しく過ごしていました。

大莞

子ども料理教室&工作体験

地域の様々な協力を得て、食事作りだけでは
なく、工作体験など夏休みの楽しい居場所と
なりました。

生活支援コーディネーター通信

子どもの居場所づくりを支援するみなさん、子どもに対する思いは同じです
食事を作る力 = 生きる力！食への感謝を！

大溝コミセンを活用した「食育・居場所づくり」を企画しました。まずは、自分で作って食べる大切さと、食への感謝を知ってほしいです。子ども達が「楽しかった」と喜んでくれたのが、いちばん嬉しいです。

(北島さん)

大好評の
バルーンアート



大溝



宮川さん 北島さん 平田さん

いぐさの
コースター



「自分で食事を作る力を持たせたい！」との思いで、子ども料理教室を開催しました。米研ぎやおにぎり作り、野菜入りの味噌汁作りなど、完璧な栄養は摂れなくても自分でお腹を満たせるようにしたいと企画しました。自信がついて、家でのお手伝いにも繋がれば良いですね。

(廣石さん)

大莞



川元さん 廣石さん 眞邊さん

皆さんの「思い」と「行動」が生活の安心へと繋がる ふくおかライフレスキュー事業

ライフレスキュー事業とは、現在の福祉制度では対応が困難な、制度の狭間にある様々な「困りごと」や「困っている方」を、社会福祉法人と地域がチームとなって支援を行う事業です。

活動・支援例

頼れる身内や知人もなく、自宅内に物が散乱し、日常生活を送ることが困難になっている方宅の片づけ支援等を行いました。

ボランティア
菰方 好幸 さん

大切な活動です。もっとボランティアの輪が広がってほしい。



ボランティア
北島 理香 さん

家族では対応できない事情があったりもします。第3者が関わる必要があると感じました。



(社)山ノ井会 デイサービス
相談員 野口 友和 さん

孤立した高齢者は一人ではどうすることもできないと思います。社会福祉法人が支援に力を入れていくことが大切です。



(社)大福会 特別養護老人ホームいちご 施設長 福田 和枝 さん

高齢・障害・児童・社協によるオール社会福祉法人が、生計困難等の生活課題や地域の様々な課題に対し「できる時」に「できる所」が「できる範囲」で、それぞれの専門性を活かしつつ連携して行う活動なので、支援の輪がさらに広がればと思います。



子どもたちの学びを地域とともに

大木町社協が「福祉教育」をサポートします



登下校児童や高齢者の見守り、地域の居場所づくりなどのボランティア活動がされている
中村 ミツエさん(大溝)

9月5日(火)、大溝小6年生を対象に、「わたしたちにできること」をテーマに福祉教育を行いました。



声のボランティア「そよ風」や「認知症カフェ」の運営などのボランティア活動がされている
田中 節美さん(大溝)

・ ボランティアって何? ・

「使用済みの切手やペットボトルキャップを集めて送ることはボランティア?」などのクイズに挑戦し、ボランティアの意味や種類について、みんなで考えました。



社協では、学校や地域(ボランティア)の皆さんと連携して、福祉教育を推進しています。いろいろな講座や体験メニューを用意していますので、お気軽にお問い合わせください。

・ わたしたちにできること ・

大木町で、ボランティア活動がされているお二人を講師に招き、活動の意義や喜びなどについて、お話を伺いました。子どもたちからは、「高齢者や困っている人がいたらサポートしたい」「手話ができるので役立てたい」「ボランティア活動をすることで、学ぶことがたくさんある」など、「自分にできることから始めてみよう」といった感想が多く聞かれました。



町内福祉事業所「LCC就労支援センター えん」

Check!!



福元施設長

福元主任

事業所開設にあたり

「利用者目線の施設を作りたい」との思いで開設し、外出などの楽しいイベントも行っています。作業内容は、ねぎの選別・駐車場やアパートなどの清掃業務・農作業など幅広く取り組んでいます。

2021年にオープンした就労継続支援B型事業所。障がいのある方等の就労や生産活動の機会を提供されています。

笑顔あふれる施設内

先日、利用者さんから「社長の車はなぜ軽トラなのか?社長なら高級車に乗らなくちゃ」と言われました。「余裕がない!」と答えると、「段ボールで高級車のエンブレムを作って貼らやんね」と返され、皆で大笑いしました。



大切にしていること

えんでは「悪口の禁止」を理念の一つに掲げています。周りの目を気にすることなく安心して利用できるのが、えんの良いところです。

● LCC就労支援センター えん ● 〒830-0405 大木町横溝510-1 TEL 0944-78-2821

災害ボランティア活動 = 「困った時はお互い様」

7月の豪雨で大きな被害を受けた広川町やうきは市へ、大木町社協からも職員7名が災害支援活動に参加しました。活動時、班のリーダーをされていた山口氏(久留米市在住)。これまで全国の被災地で災害ボランティア活動を続けてこられたと伺い、インタビューさせていただきました。



Q 活動を始めたきっかけは？

- 平成28年の熊本地震がきっかけです。その後も、岩手県や朝倉、大分、広島、宮城などで活動を続けてきました。

Q 活動で困ったこと・良かったことは？

- 最初の頃は、作業の流れややり方すら分からず戸惑いました。その後も自分の知識が足りず、できないことに悔しさを感じたこともあります。今では、浸水した家屋の床下に潜り、排出作業までできるようになりました。
- 良かったことは、「被災された方のお役に立てること」、そして「活動する仲間が増えたこと」です。

Q 活動の原動力は？

- 普通の生活が奪われている方の「何かお役に立てれば」という一心で頑張れます。
- 災害ボランティア活動は一言で言えば、「**困った時はお互い様**」です。

Q 今後、活動を考えている方へ。

- 「自分に何ができるか？役に立てるだろうか？」と不安な方もいると思います。でも、「何か力になりたい」という気持ちで、まずは一歩踏み出してみたいです。

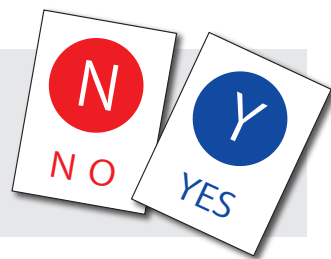
災害ボランティア養成講座 ～いざという時のために災害をみんなで考える～

大 雨や地震など、近隣市町村で同時多発的に被害が発生した場合、町外からのボランティアによる支援が見込めない可能性もあります。そこで、災害や被災者支援活動に興味・関心をもってもらうための講座を開催しました。

講 座には町民など26名が参加し、「**災害ボランティアの役割と重要性**」の講話や災害対応カードゲーム「**クロスロード**」を使い、災害について楽しく学びました。

クロスロードとは…

- ▶災害時におけるジレンマや選択の分かれ道（クロスロード）を題材にしたゲーム。
- ▶「家には高齢の母と小さい子どもがいます。大雨による深夜の避難指示、あなたはすぐに避難しますか？」



＼好評につき1月14日(日)にも同内容で開催予定。多数のご参加をお待ちしております。／



大木町老人クラブ連合会 (ハッピーオオキ)

後期のスマートフォン教室は 町とコラボ開催！



大木町では、スマホの使い方が分からない人向けの講座、使い方を教える講師の養成講座など様々な取組みを実施しています。

後期スマートフォン教室は町の教室と共催します。この機会に会員の皆様も是非ご参加ください。
＼参加無料、詳細は広報おおきをご覧ください／

問・申込み 大木町図書・情報センター
(0944-32-1047)

町老人クラブペタンク大会 9月13日(水)

残暑厳しい中でしたが、参加者24名による熱戦が繰り広げられました。初めてペタンクをされた会員さんは「面白い、はまりそう！」と話されていました。

- 1位 前牟田東B
(県大会出場)
- 2位 前牟田東A
- 3位 八町牟田上B
- 4位 牟田A



大木中学生徒による社協職場体験

働くことの意義や喜び、家族への感謝の気持ちを育て、
21世紀をたくましく生き抜く生徒を、社協も共に育成します!!

今年も大木中学校2年の3名が職場体験学習(9/14・15)に来てくれました。

高齢者の介護予防事業の補助や生活困窮者への食料配布の準備、移動販売への同行、パソコンを使ったチラシ作成などを行いました。慣れない大人に囲まれ、初日こそ緊張の方が勝っていましたが、2日目には、大きな声で挨拶をしたり、自らメモ帳を持参するなど、短い期間の中でも生徒らの成長が感じられました。

(生徒より)

- ▶ 大変だけど、やりがいのある仕事だと思いました。
- ▶ 途中で「きついな」とも思ったけど、他の職員さんを見て「私も頑張らないと」と思い頑張りました。
- ▶ 体験を生かし、自分の進路や将来について考えたいです。



フードバンクへ同行



移動販売車の出店準備

♥ 大木町をよりよくするために ♥



(10月1日～12月31日)
赤い羽根共同募金が
始まりました

町内様々な活動に役立てられています。

皆さまから寄せられた寄付金は、町内の地域福祉活動やボランティア活動、生活にお困りの方への支援などに役立てられています。

今年もあたたかいご支援をよろしくお願いいたします。



福祉施設のリフト付き車両の購入にも役立てられています。特別養護老人ホーム「いちご」のみなさんより、感謝の声が届きました！

寄付御礼

令和5年7月1日〜令和5年9月30日

「ご香典のお返しとして、「社会福祉の推進のために」と、ご寄付頂きました。」関係の皆様に対し、心から厚くお礼申し上げます。



- | | | | | |
|-------|-------|---|-----|-----------|
| 上八院下 | 徳永龍一 | 様 | (亡) | 徳永幸男様・夕子様 |
| 侍島下 | 久良木利 | 様 | (亡) | 久良木利光 |
| 三八松 | 山田小夜子 | 様 | (亡) | 山田洋一 |
| 五反田 | 中島正登 | 様 | (亡) | 中島さつき |
| 蛭池北 | 後藤多喜夫 | 様 | (亡) | 高井良亮枝 |
| 絵下古賀 | 森田五月 | 様 | (亡) | 森田久夫 |
| 大藪 | 大藪美智男 | 様 | (亡) | 大藪昭子 |
| 堀田 | 栗丸浩美 | 様 | (亡) | 栗丸今枝 |
| 土甲呂 | 猿渡寛臣 | 様 | (亡) | 猿渡ツイ子 |
| 古賀 | 笹淵由江 | 様 | (亡) | 笹淵功 |
| 古賀 | 下川キヨノ | 様 | (亡) | 下川智子 |
| 蛭池中 | 田中照美 | 様 | (亡) | 田中重信 |
| 筏溝上 | 西田正春 | 様 | (亡) | 西田幸子 |
| 筏溝上 | 荒巻洋史 | 様 | (亡) | 荒巻喜代子 |
| 大藪 | 池上孝行 | 様 | (亡) | 池上ひ子 |
| 八町牟田上 | 古賀豊子 | 様 | (亡) | 古賀健一 |
| 上牟田口南 | 鶴岡久士 | 様 | (亡) | 鶴岡サヤカ |
| 蛭池北 | 大津良成 | 様 | (亡) | 大津一真 |
| 笹淵本村 | 小川恵美 | 様 | (亡) | 小川ヤスノ |
| 堀田 | 中島重幸 | 様 | (亡) | 中島モリエ |
| 侍島下 | 久良木博子 | 様 | (亡) | 久良木正道 |

一般寄付
傾聴ボランティア ぬくもりの会

物品寄付

吉野哲哉 様 (野菜)
JA福岡大城 女性部様 (食品)

その他、匿名の皆さまからもご寄付を頂きました。



JA女性部の皆さん

新役員・評議員紹介
(順不同、敬称略)

大木町社会福祉協議会

理事

眞邊泰則 (会長)

北島理香 (女性組織)

塩川靖教 (行政職員)

東一人 (区長会)

馬場高志 (議会議員)

鳥取賀子 (教育委員会)

町田正孝 (民生児童委員)

川村淳二 (学識経験者)

監事

廣松久人 (学識経験者)

北島好昭 (学識経験者)

評議員

井手正宏 (区長会)

大淵 岳 (子育て支援団体)

久良木勝昌 (区長会)

二俣実枝 (老人クラブ)

北原南海 (女性組織)

徳永卓也 (議会議員)

徳永清美 (女性組織)

猿渡知子 (シルバー人材センター)

馬場好美 (民生児童委員)

中村千賀子 (人権擁護委員)

江崎博江 (社会福祉施設)

松枝由朗 (保護司会)

荒巻明子 (学識経験者)

北島隆子 (障害者団体)

田中美和子 (行政職員)

スケジュール



- 10/16 (月) 認知症カフェ 10:00~15:00 イオン大木店 [We-We]
- 10/18 (水) ボランティア養成研修 14:00~16:00 健康福祉センター
- 10/30 (月) 認知症カフェ 10:00~15:00 イオン大木店 [We-We]
- 11/6 (月) 認知症カフェ 10:00~15:00 大莞コミュニティセンター
- 11/13 (月) 認知症カフェ 10:00~15:00 イオン大木店 [We-We]
- 11/14 (火) 心配ごとと法律相談 13:30~15:00 健康福祉センター
- 11/15 (水) ボランティア養成研修 14:00~16:00 健康福祉センター

- 11/27 (月) 認知症カフェ 10:00~15:00 イオン大木店 [We-We]
- 12/11 (月) 認知症カフェ 10:00~15:00 イオン大木店 [We-We]
- 12/12 (火) 心配ごとと法律相談 13:30~15:00 健康福祉センター
- 12/20 (水) ボランティア養成研修 14:00~16:00 健康福祉センター
- 12/25 (月) 認知症カフェ 10:00~15:00 イオン大木店 [We-We]
- 1/9 (火) 心配ごとと法律相談 13:30~15:00 健康福祉センター
- 1/14 (日) 災害ボランティア養成講座 10:00~12:00 健康福祉センター
- 1/17 (水) ボランティア養成研修 14:00~16:00 健康福祉センター

発行者：社会福祉法人 大木町社会福祉協議会 三潯郡大木町大字八町牟田538-1
TEL 0944-32-2423 FAX 0944-33-2015 <https://www.ookisyakyou.info>